



## 平成23年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京スタイル

コード番号 8112 URL <http://www.tokyostyle.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島芳樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営統轄本部 (氏名) 門田 潔

TEL 03-3262-8111

四半期報告書提出予定日 平成23年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	41,344	5.3	949	128.7	2,001	22.8	1,641	47.8
22年2月期第3四半期	39,247		415		2,592		1,110	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年2月期第3四半期	18.63	
22年2月期第3四半期	12.60	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年2月期第3四半期	152,672	135,109	87.0	1,507.38
22年2月期	159,905	144,049	88.9	1,613.35

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 132,806百万円 22年2月期 142,150百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年2月期				17.50	17.50
23年2月期 (予想)				17.50	17.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	55,000	5.4	3,500	729.4	5,200	21.5	4,700	535.1	53.33

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料] P.3「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名 )、 除外 社 (社名 )

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期3Q 102,507,668株 22年2月期 102,507,668株

期末自己株式数 23年2月期3Q 14,403,235株 22年2月期 14,399,109株

期中平均株式数(四半期累計) 23年2月期3Q 88,105,872株 22年2月期3Q 88,112,989株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しています。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項については、[添付資料] P.2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」をご参照下さい。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 2
2. その他の情報 .....	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	P. 6
【第3四半期連結累計期間】 .....	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 9
(5) セグメント情報 .....	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P.10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年3月~平成22年11月)におけるわが国経済は、堅調な輸出と政府の経済対策の効果などにより穏やかな回復基調にはあるものの、景気の先行き不透明感はぬぐえず、雇用や個人消費は低迷を続けました。

当アパレル業界におきましては、小売市場の一部に回復の兆しも見られますが、消費マインドの減退は依然として根強く、また、天候不順の影響もあり、経営環境はますます厳しさを増しております。

こうした状況のなか、当社グループは、ブランド・ポートフォリオの見直しと強化ブランドの設定をはじめ、主販路である百貨店は勿論のこと都市型商業施設やテレビ通販など、当社にとって新しい販路に対しても積極的に新ブランドを投入するとともに、宣伝販促の強化によるブランドの認知度・浸透度の向上や、中国を中心としたアジア戦略の拡大など、新たなビジネスモデルの確立に積極的に取り組んでまいりました。

また、常に変わらぬ経営の最重点方針である『商品本位主義』のもと、『S・V・M』(スーパー・バリュー・マーチャндаイジング)と名付けた新しい『価値訴求』を推進し、独自に開発した戦略素材や機能素材をブランド横断で使用するとともに、高い技術水準を誇る国内外の直営工場を中心とした生産ネットワークを駆使して、高品質で付加価値の高い商品をリーズナブルな価格でお客様に提供しております。

尚、当社と「株式会社サンエー・インターナショナル」は、株式移転の方法により本年6月1日付で共同持株会社「株式会社T S Iホールディングス」を設立し経営統合することに合意し、株式移転契約を締結するとともに株式移転計画を共同で作成いたしました。

こうした経営施策の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は413億44百万円(前年同四半期比5.3%増)、営業利益は9億49百万円(前年同四半期比128.7%増)となりました。経常利益は有価証券評価益が減少したことから20億1百万円(前年同四半期比22.8%減)となり、純利益は16億41百万円(前年同四半期比47.8%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 連結財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ72億33百万円減少し、1,526億72百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ17億7百万円増加し、175億63百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ89億40百万円減少し、1,351億9百万円となり、自己資本比率は87.0%となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を28億84百万円計上しましたが、売上債権が31億4百万円、またたな卸資産が22億53百万円増加したこと等から31億11百万円の支出となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、北京子苞米時装有限公司への出資や連結子会社ナノ・ユニバースが使用する渋谷区神南の商業ビル購入等により47億87百万円の支出となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払15億41百万円を主因に、16億39百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ96億42百万円減少し、195億84百万円となりました。

なお、上記の現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高には、預入期間が3ヵ月を超える定期預金が除かれております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、本資料の発表日現在におきましては、平成22年4月14日の決算発表時の業績予想からの変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 期中における重要な子会社の異動の概要(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

#### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### 法人税等ならびに繰延税金資産の回収可能性の判断

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降の経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当ありません。

3【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,662	31,288
受取手形及び売掛金	8,131	4,953
有価証券	6,771	9,342
たな卸資産	9,692	7,165
繰延税金資産	2,474	2,631
その他	2,359	1,604
貸倒引当金	69	51
流動資産合計	51,022	56,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,545	2,673
機械装置及び運搬具(純額)	329	359
土地	10,917	8,993
その他(純額)	375	415
有形固定資産合計	15,166	12,442
無形固定資産		
のれん	4,538	633
その他	151	136
無形固定資産合計	4,689	769
投資その他の資産		
投資有価証券	67,279	73,473
長期貸付金	311	392
繰延税金資産	4,937	5,271
その他	9,292	10,823
貸倒引当金	27	202
投資その他の資産合計	81,793	89,759
固定資産合計	101,650	102,971
資産合計	152,672	159,905

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,985	6,741
短期借入金	120	-
未払法人税等	1,011	597
未払消費税等	41	50
賞与引当金	251	121
返品調整引当金	768	560
賃貸借契約解約損失引当金	250	180
その他	2,579	2,651
流動負債合計	14,007	10,903
固定負債		
長期借入金	1,822	1,982
退職給付引当金	1,206	1,367
役員退職慰労引当金	113	1,182
繰延税金負債	92	92
その他	320	327
固定負債合計	3,556	4,952
負債合計	17,563	15,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,734	26,734
資本剰余金	44,934	44,934
利益剰余金	85,511	85,414
自己株式	16,663	16,661
株主資本合計	140,516	140,422
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,587	1,791
為替換算調整勘定	122	64
評価・換算差額等合計	7,709	1,727
新株予約権	90	-
少数株主持分	2,211	1,899
純資産合計	135,109	144,049
負債純資産合計	152,672	159,905

(2) 四半期連結損益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
売上高	39,247	41,344
売上原価	20,153	21,612
売上総利益	19,093	19,732
販売費及び一般管理費	18,678	18,782
営業利益	415	949
営業外収益		
受取利息	1,164	769
受取配当金	-	420
有価証券評価益	419	-
その他	818	178
営業外収益合計	2,402	1,368
営業外費用		
支払利息	28	24
為替差損	-	103
その他	196	189
営業外費用合計	225	317
経常利益	2,592	2,001
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	202	37
保険解約返戻金	134	2
過年度有価証券評価益	-	698
匿名組合分配益	-	1,203
その他	130	158
特別利益合計	467	2,099
特別損失		
賃貸借契約解約損	385	-
役員退職慰労金	193	4
投資有価証券売却損	-	306
投資有価証券評価損	-	289
その他	395	614
特別損失合計	974	1,215
税金等調整前四半期純利益	2,085	2,884
法人税、住民税及び事業税	733	766
法人税等調整額	146	372
法人税等合計	879	1,139
少数株主利益	95	104
四半期純利益	1,110	1,641



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,085	2,884
減価償却費	728	696
のれん償却額	120	150
貸倒引当金の増減額 (は減少)	0	156
退職引当金及び役員退職引当金の増減額 (は減少)	254	1,229
賞与引当金の増減額 (は減少)	74	129
返品調整引当金の増減額 (は減少)	78	208
受取利息及び受取配当金	1,443	1,189
支払利息	28	24
為替差損益 (は益)	7	103
有価証券評価損益 (は益)	419	28
有価証券売却損益 (は益)	2	77
過年度有価証券評価益	-	698
投資有価証券評価損益 (は益)	-	289
持分法による投資損益 (は益)	1	0
有形固定資産売却損益 (は益)	17	7
たな卸資産評価損	152	-
売上債権の増減額 (は増加)	28	3,104
たな卸資産の増減額 (は増加)	995	2,253
未収入金の増減額 (は増加)	421	386
その他の資産の増減額 (は増加)	186	272
仕入債務の増減額 (は減少)	920	1,955
未払金の増減額 (は減少)	134	26
その他の負債の増減額 (は減少)	424	154
その他	37	912
小計	762	3,930
利息及び配当金の受取額	1,443	1,189
利息の支払額	28	24
法人税等の支払額	788	346
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,388	3,111

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	33	16
定期預金の払戻による収入	1,206	-
有価証券の取得による支出	9,975	4,990
有価証券の売却による収入	5,183	7,602
有形固定資産の取得による支出	571	3,583
有形固定資産の売却による収入	2	1
投資有価証券の取得による支出	810	11,638
投資有価証券の売却による収入	5,255	8,909
子会社株式の取得による支出	330	75
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	3,885
貸付けによる支出	90	103
貸付金の回収による収入	13	176
匿名組合出資金の払戻による収入	-	2,103
その他の支出	2,086	577
その他の収入	2,612	1,288
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>376</b>	<b>4,787</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	100	120
短期借入金の返済による支出	193	-
長期借入金の返済による支出	313	160
自己株式の取得による支出	5	3
自己株式の売却による収入	-	0
配当金の支払額	1,542	1,541
少数株主への配当金の支払額	1	46
その他	0	7
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,955</b>	<b>1,639</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	103
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	183	9,642
現金及び現金同等物の期首残高	20,135	29,227
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,952	19,584

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

	ファッション 衣料・雑貨 関連事業 (百万円)	合成樹脂関連 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
外部顧客に対する売上高	35,954	2,551	741	39,247		39,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	75	211	286	286	
計	35,954	2,627	952	39,533	286	39,247
営業利益又は営業損失( )	49	196	257	404	11	415

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

	ファッション 衣料・雑貨 関連事業 (百万円)	合成樹脂関連 事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
外部顧客に対する売上高	37,829	2,764	751	41,344		41,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	38	206	244	244	
計	37,829	2,802	957	41,589	244	41,344
営業利益	333	258	347	938	10	949

(注) 1 事業区分は、商品、役務の種類・性質等を勘案し、ファッション衣料・雑貨関連事業、合成樹脂関連事業、その他事業に区分しております。

## 2 各区分の事業内容

## (1) ファッション衣料・雑貨関連事業

婦人服、衣料品、服飾雑貨等ファッション用品の製造販売

## (2) 合成樹脂関連事業

値札用タグピン等のプラスチック製品の製造販売

## (3) その他事業

貨物自動車運送業、不動産関連事業等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、その記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、その記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項ありません。